

令和5年7月8日

防災関係事業の今年度からの主な変更点について

防災安全課

- 迅速な避難所開設のために学校の体育館の鍵を、ダイヤル式キー ボックスの中に保管しました。

今まででは避難所を教育委員会の職員が開設する場合、一度沼南庁舎へ鍵を取りに行って開設することとなっていました。

迅速な開設のためにも、体育館の鍵を小型倉庫のダイヤル式キー ボックスなどに格納しました。

柏南高校も今月中に増尾 KC から学校のキー ボックスへ移動予定

- 災害用のソーラーパネル付き蓄電池を全避難所に配置しました。

主な使用用途としては携帯電話等の充電を考えていますが、全避難所に4セット配置し、PC や扇風機などにも使用することができます。

ソーラーパネルは冬季でも日中6～8時間で満充電になります。



- 災害用公衆電話を市立小中学校に設置しました。

詳しくは別紙「災害時用公衆電話設置マニュアル」

現在は市立小中学校等のみですが、今後、県立高校及び近隣センターに設置予定です。

● 9月から避難所に設置している無線をIP無線に入れ替えします。
現在、使い方のマニュアルを作成中です。配備の際には各施設に説明にまわる予定です。

● 市役所で情報共有システムを導入しました。

市内部の通常時の危機事象や災害時に使用する情報共有システムを導入しました。

現在のところは市職員のみ使用を可能としており、避難所の開設情報や物資要求なども使用できます。

